

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度	科目名	ビジネストレーニング1
科目基礎情報					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	全コース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	パワーポイント、企業配付資料				
担当教員情報					
担当教員	末光篤/梅澤君枝			実務経験の有無・職種	有：音楽プロダクション制作業務
学習目的					
音楽業界の業種、職種への知識・理解を通し、業界で生き抜くための人間力・スキルを身に付ける。また本学科の学生の多くが目指すサービス業界の中での職種に関しても、エンターテインメントだけに留まらず、ホテル、ブライダル、旅行、アミューズメント、レジャー、マスメディアなどの情報を幅広く学ぶことで、就職活動がより円滑に進められるようにする。また、コンサート・イベント業界以外の職種（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）にも目を向けさせることで、学生の職業観を広げ、就職活動の幅も広げられるようにする。					
到達目標					
①コンサートやイベントに関連した仕事への知識・理解を高めることができるようにする。②一般職（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）を含め、職業観を広げることで、就職活動を活発化させることができるようにする。③本講義内容を通し、各々が感じたこと、新たに発見したこと、疑問に感じたことなどを自身の中で吸収し、整理し、まとめ、考えを発信する力を身に付けることができるようにする。					
教育方法等					
授業概要	基本的にパワーポイントを使用し、担当教員が口頭で説明し、補助資料、映像などで補足を講義を行う。 講義形式ではあるが、大所帯での受講になるため、主体性を少しでも上げるため、個人ワークの他、学生同士でコミュニケーションを取らせながら考えさせるアクティブラーニングを取り入れ、理解力、思考力、判断力を高められるようにする。				
	講義を聞き取り、自身の頭の中で整理しながらまとめる能力を高めるため、メモを取る習慣を付けさせるようにする。 また、補足資料としてアンケート準備することで、授業への意見や感想を学生からもらい、次回以降の講義にフィードバックできるようにする。提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は進級できない。				
注 意 点					
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	100%			
	小テスト	0%			
	レポート	0%			
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
	平常点	0%			
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	ウェディング業界相関		ウェディング業界の様々な職種を相関図から学ぶ		
2 回	マネージャー論①		マネージャーの仕事の主となる「営業」について学ぶ		
3 回	マネージャー論②		マネージャーの仕事の主となる「アーティスト管理・スケジュール管理」について学ぶ		
4 回	マネージャー論③		マネージャーの仕事の主となる「育成・教育」について学ぶ		
5 回	広告代理店		クライアント・代理店・ユーザーの縮図を知る		
6 回	ディズニーのプランニング		ターゲットに働きかけるグッズ展開、環境作りの秘訣を知る		
7 回	作曲～レコーディング&イレクションを学ぶ		作り手の仕事について知ること、作品に対しての想いを強くさせる		
8 回	プロモーションビデオ制作		制作における予算の仕組み、プロモーションビデオの仕組み、役割を知る		
9 回	ミュージックビデオ制作		制作における予算の仕組み、ミュージックビデオの仕組み、役割を知る。またPVとの違いを学ぶ		
1 0 回	マーチャンダイジング(グッズ制作)		新グッズの企画方法、また予算内で利益を出すための制作方法について学ぶ		
1 1 回	マーチャンダイジング(グッズ販売)		グッズの生産管理、在庫管理、物流の流れについて学ぶ		
1 2 回	チケット部の仕事		会場やアーティストに適したチケット配券業務の仕組みを知る		
1 3 回	配券業務		配券業務のノウハウを元に、小さなホールを想定して配券業務を行い実践練習をする		
1 4 回	一般企業採用		一般企業における職業相関図を学び、業界以外の職業観を広げる		
1 5 回	日々進化し続けるブライダル市場		結婚式を挙げたいカップルが増加する中でも売上を伸ばしている市場について知る		